

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

## 小規模多機能型居宅介護

## ふるさと母里

令和4年度

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のミーティングで、理念や大切にしたい価値観の共有を行い、更にチームの目標の共有や判断基準について皆で話し合いを行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の事もあり、積極的に地域との交流ははかれていない。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内のコロナ感染もあり予定実施日に実施する事が出来なかった。資料を活用して状況を報告出来る方法の検討を行っていきたい。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者のサービスにおいて、必要なサービスが提供できるよう情報の共有を小まめに行っている。入浴困難なご利用者様についても、福祉課と小まめにご利用者様の心情を共有しながらサービスに繋げている。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の体調と家族の意向を確認して、安全に配慮できるように、一時的に玄関の施錠を行う事がある。施設研修や、身体拘束委員会で、事例検討を行い現場のケアに繋げている。さらに、職員同士でもチーム会等を活用し振り返り等実施。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の報告書により出来ていると判断します	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設研修実施あり。お互いのケアについて、お互いに意識し合い、問題提起や課題解決を実施出来ている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	引き続き徹底をお願いします	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修会への参加は促しているが、特定の職員に限りがある為、報告会や、職場研修等で学ぶ機会がある。しかし、普段活用できるケースなどがない為、関係者と話し合う機会がない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々、少しでも変化があった場合、ご家族様と情報共有に勤めているため、不安や、疑問点にも早めに気づくことが出来る。そのうえで、丁寧な説明を心掛けて行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	送迎時や、定期的なモニタリングの機会を活用し、意見や要望を伺っている。ご家族様からの要望についても、職員で共有を行いサービス改善に努めている。 意見箱の設置		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に提案は伝える場や、機会がある。運営会議を活用し、意見共有と反映に繋げている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染対策を行う事があり、職員の面談が予定通りに行う事ができなかったが、個別面談を行い個々の能力アップや不安の解消等、モチベーション維持に繋がるよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スキルアップの為に研修参加 職場内研修の実施 コーチング キャリアコンサルタントの導入		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の事もあり、幅広くネットワークづくりは積極的に行っていないが、内部研修を行い学ぶ機会を設けている。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一方的に介護を提供するのではなく、本人の出来る事を見極め、一緒に考えながらケアをおこなっている。			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの感染予防の為、施設外の方との関わりを積極的には行っていないが、個別支援として、人ではなく懐かしい場所や思い出の出来事に繋がるよう支援をおこなっている。			

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のちょっとした言動から、秘められた思いを知ろうとし、自立と自律に繋がる支援を大切にしている。アセスメントシート作成を皆で行い把握に努めている。個人の趣味や出来る事を個別支援につなげて計画的な関わりを行っている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のミーティングで共有、実践、評価を行っている。自宅での様子の状況の共有を家族様ともしっかりと行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記録用紙の見直し後より気づきや検討事項が皆で話し実践し評価を行えるようになってきた。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	通い、宿泊、訪問と、ご利用者様の状態と、家族様の介護力の変化に対して柔軟にサービスが提供できている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	能力に応じて、買い物等を支援として提供している。			

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医との情報の共有を行い、適切な医療の提供に繋がるよう努めている。家族からも、受診の際の情報を小まめに共有してケアに繋げている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	情報提供を共有し、また、大きな入院以外でも主治医との連携を図り、未然に体調変化に対応する事ができている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様の意向の確認、良い面だけでなく、これから考えられる内容についても、十分説明を行い、他サービスと連携を図り実施する事が出来ている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不定期ではあるが、研修を実施			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	マニュアルの見直しを定期的実施 マニュアルを新たに作成 避難訓練、年2回実施		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	言葉使いの大切さは理解できているが、認知症対応と接遇の狭間に悩むケースもある。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お一人お一人の意思決定は大切に聞かせて頂いているが、家族の思いや意向が本人の思いと異なる場合に悩むケースあり。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の食事は調理担当が行っているが、その中で可能な事をご利用者様と一緒にやる。また、お楽しみ食の日を設け、ご利用者様の希望や力を発揮して頂く機会となっている。味噌作りなど、ご利用者様の声から、味噌の豆作りから一年間を通して楽しみに繋がるよう支援を計画している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者さんが楽しんでいる様子がよく分かります
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体調管理の必要な方の食事に必要事項の明記を行い水分チェック、食事形態、個別に必要な支援を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食後の口腔ケアの実施 また、口腔に違和感のある場合、観察を行い必要に応じて病院受診へと繋げている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定時トイレ誘導や、声掛けを行い、排泄状況の把握から実践に繋げている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	通いの方は入浴日を固定にしているが、その日の体調を確認して柔軟かつ可能な限りの変更の希望に添えるように支援を行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	デイサービスご利用の方の休憩スペースは限られた場所での休息となるため、お一人お一人の生活習慣までの希望には添えてないが、可能な範囲で安心して頂けるよう意向確認をしながら対応している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の管理は看護職が行っているが、都度必要な内容は全体で共有を行っている。 服薬管理方法を検討し、事故の検証も行っている。人だけではなく、提供		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

				の仕組みの方法を変える。症状の変化の確認にも努めている。			
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別支援、お楽しみ食、誕生日会など、本人の思いを大切に実施できている。日々の支援も昔ながらしていただいた事、得意な事など自信をもって頂ける様に取り組んでいる。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	関わりの日には本人様の希望を伺い支援に繋げている。季節を感じて頂ける外出を行い、季節感を感じ楽しんで頂いている。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己管理が出来る方、そうでない方も同様に、ご希望の物があれば、買い物して頂けるよう、お小遣いの預かり実施。デイサービスご利用の方は、家族様に希望の情報提供を行っている。在宅生活の方の買い物支援を行っている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様や、県外の身内の方と連絡がとれるよう、声かけを行い対応している。(姉妹様との連絡を電話で行えるよう関わりを行っている) 毎日の生活記録の郵送。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お一人お一人の ADL に合わせた居室、自宅での生活の継続に繋がる事を視点を置き、居室環境は調整している。プライバシーの配慮も限られた中ではあるが、ミーティングで意見を出し可能な限りの改善に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自宅で暮らし続けたいと思いの方が多く、自宅での生活の継続に繋がるよう支援に繋がっている。 また、ロングの泊りの方は、日々の生活の拠点がふるさと母里のため、体調等、意向を伺いながら、活気ある生活に繋がるよう努めている。 本人の思いが伺った時の思いと変化する事もあるので、定期的なヒヤリングを行い、今の思いを確認する。				
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間でアセスメントを共有、またプランを確認して必要な支援に繋がっている。 又、本人の今までの生活習慣などを念頭に置き、一人では出来なくても、ふるさと母里では本人が出来る事を可能な限り行って頂いたり、意欲につながるような関わりを行っている。				
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	言葉に出して訴えることが出来ない方も含め、代弁者として、日々の変化に気づき、家族や、主治医と連携を図り、必要な支援に繋がっている。 ヒヤリハット、あだんをチームで検討して安全面、環境面について話し合いを行い評価している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な限り、自宅で暮らし続ける事が出来るよう支援を提供。 介助の必要な方に関しては職員都合にならないように本人に伺いながら可能な範囲対応をおこなっている。				
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ロングで泊りの方は、ご自身のなじみの物や大切にしている物を自室で持って頂く事が出来るが、ショートの方は、日々の泊りの入れ替えがある為、実施出来ていない。 本人のお好きな物など自身で持参され使用して頂く事もある。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内では、ご希望を伺い、可能な範囲での対応を行っている。 必要な外出は、ご自身や、家族様と一緒に外出しておられる。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立と自律を大切に考え支援を、提供できるよう努めている。 日々の個々の日課に繋がるような支援に繋がるような話し合いを行っている。食事の声かけ、居室の掃除など。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	顔なじみの方との関わりや、会話を行う機会、活動への参加、自己決定が行えるよう支援に努めている。 会話の中から個々の昔の楽しみや思い出を伺う機会を増やしたい。そして、今の出来る事に繋げられるように努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方と交流は、在宅生活の中で、把握出来ている範囲では、少ないように感じる。 ADL 低下予防として、日々の全体の体操や、PT と連携を図り ADL 維持に努めている。			
49	総合	本人は、この小規模多機能サービスをにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	通いに来られた際、たくさんのご利用者様の笑顔が見られる事から、安心の日々を送る事に繋がる支援の提供が出来ている。 ご家族からふるさと母里があってよかったとお声を頂く。これからも、ご利用者、ご家族に安心安全のサービスが提供していけるよう運営を行っていきたい。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族から利用して良かったと言っていただけていることは良い事だと思う 今後もこの姿勢で安心安全なサービスの提供に心掛けてください